



さくらだより

第 58 号

2022年10月1日

65

周年続けてこられたことに感謝
地域に感謝



京都老人福祉協会の理念



CONTENTS

- 看取り介護
- 夏といえば水遊び！ ～感覚面から考える、子どもたちの遊びについて～
- うづらこども園 ～子どものタベ～
- 決算報告書
- きっちゃん「さくら」配食サービス新企画 タイムスリップの旅
- 編集後記



夏といえば、水遊び！

～感覚面から考える、子どもたちの遊びについて～

皆さん、今年の夏はいかがお過ごしでしたでしょうか。放課後等デイサービス 第二にじっこひろばの夏は水遊びをして暑さをしのいで過ごしていました。

水遊びと聞いて皆さんはどういった遊びを思い浮かべますか？ プール、川、海はもちろんのこと、水鉄砲や水風船、砂場に水の通り道を作ることも水遊びの一つといえるのではないのでしょうか。

そんな水遊びの中には沢山の感覚刺激が溢れていることを知っていますか？

水遊びの魅力

- 見て楽しむ（視覚）：水の増減や光の反射。水面に泡を浮かべて水の動きを見たり、渦を見たりする。濡れた手から水滴がしたり落ちる様子。
- 聴いて楽しむ（聴覚）：水の流れる音。
- 触って楽しむ（触覚）：水をかき混ぜる。濡れた手から水滴がしたたる感触。ハンドソープの泡、ぬめりが流れていく様子。シャワーを浴びる。水に潜る。

このように感覚刺激に溢れた水遊び。でも日本には四季がありますので夏のようにプールをして毎日水遊びを楽しむことはできませんよね。そんな中でも子どもたちは、楽しいことを見つけることがとても上手です。中には手洗いのついでに、手洗い場で水遊びがはじまることもあります。

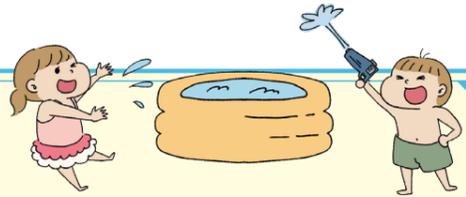
しかし、手洗い場はあくまでも手を洗う場所です。手を洗う為に順番待ちをされている方もいる中、いつまでもそこで遊ぶわけにはいきませんし、衛生的にもよくありません。「ここは遊ぶ場所ではありません」と、ルールを明確に伝える必要があります。

ただ、それだけでは子どもからすると楽しい遊びを取り上げられただけ。特に、ルールの理解が難しい子どもにとっては尚更、納得はできません。

そのため、そういった場面では次のように工夫して関わるようにしています。

遊んでもいい場所とダメな場所を分かりやすくする

- まずは視覚的に分かりやすいように、遊ぶべきではない場所に「してはいけないこと」や「ここではしません」と示す情報を掲示する
- 次に「ここではしていいよ」と、遊んでも問題ない場所を示す（例えば「ベランダでしょうね」など）
- もしくは同じ感覚刺激を得られる、別の遊びを提供する（例えばスライム、石鹸遊びなど求めている刺激に合わせた遊び）



このように子どもたちにとって、より魅力的なことを提示すると、スムーズに気持ちが切り替えられる事もあります。

以上のように感覚刺激は多くの魅力を持っていますが反対に苦手な感覚に当てはまることもあります。水遊びから考えると、頭から水をかぶったり、顔を水につけたりすることに強い抵抗感がある子どもたちもいます。そういった場合には次のような工夫をして遊んでいます。

苦手な感覚を感じない工夫

- 水に濡れたくない箇所を保護する。
- 水鉄砲を使ったり、水をかけあったりする時には、水のかからない安全な場所を保障する。
- 水の温度が冷たすぎたり、熱すぎたりしないよう本人の好みの温度にする。

子どもたちの遊び方をよく観察していると、好きな感覚、苦手な感覚が見えてきます。

感じ方や捉え方は人それぞれですので、子どもたちそれぞれの好きな感覚と苦手な感覚は何なのかを知ることからはじまります。好きな感覚に対してはどうすれば子どもたちが安心して存分に楽しめるか、苦手な感覚に対しては無理に慣らそうとするのではなく、いかに感じないよう工夫するのか、遊びの中でそれらを考えることが大切です。

皆さんは子どもの頃、どのような遊びが好きで特にどういった部分で魅力を感じていましたでしょうか？

少しでも子どもたちの遊びに興味を持っていただき、大人の目線からも新たな楽しみ方を感じてもらえればと思います。

看取り介護

看取り介護

終末期（ターミナル）と介護士

人間は生まれてから、亡くなるまでに多くの過程があり、高齢になるにつれて精神的、身体的に適応能力が減退し、できることも限られてきます。食事や排泄、入浴といった当たり前にできていたことが加齢や病気によって介助が必要となってきます。

終末期（ターミナル）になると身体に発熱・咳・嘔吐などさまざまなサインが現れます。すべての症状に意味があり、薬で症状を無理に抑えようとすることで身体を痛めてしまう可能性があるため、高齢者の自然死は何もせず見守るだけで十分です。高熱が出れば冷却シートを貼ったり、口唇が渴いていれば少し湿らす程度で大丈夫です。気持ちに耳を傾け寄り添い、苦痛を理解して信頼関係を築く事が大切です。

ご利用者の負担にならないようなケア、今までの生活を振り返ることで、ご本人らしい生活が送れるよう最後まで尊厳を重視した支援を行なえるよう、介護士、看護師、医師など多職種が連携し取り組みを行なっています。

看取りと危篤の違い

「看取り」と「危篤」は人の最期が近くなると使われる言葉ですが、それぞれ意味は異なります。危篤は医療行為を行なっても回復する可能性が少なく、すぐに亡くなるかもしれない状態をいいます。

看取りは、無理な延命は行わず、最期を迎える準備期間として穏やかに過ごす期間です。私たち介護職はご本人が満足して最期を迎えられるよう、気持ちに寄り添い日頃の関わりを大切にケアを行います。

終末期リハビリテーション

機能回復があまり望めない終末期にもリハビリテーションの役割があります。最後まで人間らしく生活すること、新たな苦痛を回避し最小限に緩和すること、安全な姿勢や環境を考え、床ずれ予防や安楽な姿勢で過ごせるようにポジショニング（クッションで身体を支える方法）をするなどいろいろな取り組みを行います。

施設と在宅の違い

施設での看取り介護と、ご自宅などの在宅での看取りは、それぞれに良さがあります。施設は介護職をはじめ医師・看護師などの専門性のある職員たちが常駐しているので、ご入居者の方に変化があれば素早く対応することが出来ます。

在宅での看取りは、ご自宅に往診できる医師や訪問看護が連携し、ご自宅であってもいつでも相談することが出来ます。常にご自宅で過ごされるのでご家族様への介護負担は大きくなってしまいうこともありますが、ご本人は住み慣れたご自宅でご家族と共に安心して終末期を過ごすことが出来ます。

ご本人にとって自分らしい最期を迎えることができるのは施設なのか在宅なのか、その選択を手助けするのも私たちの大事な役割です。

令和3年度決算報告書

社会福祉法人 京都老人福祉協会

貸借対照表
令和4年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	867,254,765	流動負債	550,385,332
固定資産	3,406,711,030	固定負債	1,663,625,340
基本財産	2,332,441,961	負債の部合計	2,214,010,672
その他の固定資産	1,074,269,069		
		純資産の部	
		基本金	218,250,000
		国庫補助金等特別積立金	668,005,552
		その他の積立金	30,000,000
		次期繰越活動収支差額	1,143,699,571
		(内当期活動収支差額)	25,374,553
		純資産の部合計	2,059,955,123
資産の部合計	4,273,965,795	負債及び純資産の部合計	4,273,965,795

事業活動計算書

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
人件費	2,885,102,727	介護保険事業収益	2,873,893,909
事業費	484,936,216	老人福祉事業収益	172,681,734
		児童福祉事業収益	5,419,050
事務費	385,450,495	保育事業収益	334,577,452
就労支援事業費用	65,480,633	就労支援事業収益	4,514,549
利用者負担軽減額	6,549,857	障害福祉サービス等事業収益	228,113,446
減価償却費	154,153,837	医療事業収益	44,766,912
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 67,200,497	その他の事業収益	250,010,647
徴収不能額	52,629	サービス付高齢者住宅家賃収益	
		訪問給食事業収益	
		経常経費寄付金収益	4,287,220
サービス活動費用計	3,914,525,897	サービス活動収益計	3,918,264,919
借入金支払利息	17,610,419	借入金利息補助金収益	254,152
その他のサービス活動外費用	13,355,515	受取利息配当金収益	3,220
		受入研修費収益	905,800
		利用者等外給食収益	33,055,283
		雑収益	4,722,150
		その他のサービス活動外収益	13,772,552
サービス活動外費用計	30,965,934	サービス活動外収益計	52,713,157
固定資産売却損・処分損	111,692	施設整備等補助金収益	587,969
国庫補助金等特別積立金積立額	587,969	固定資産受贈額	
事業区分間区分繰入金費用		固定資産売却益	
その他の特別損失		事業区分間繰入金収益	
		その他の特別収益	
特別費用計	699,661	特別収益計	587,969
その他の積立金積立額		(当期活動増減差額)	25,374,553
次期繰越活動増減差額	1,143,699,571	前期繰越活動増減差額	1,118,325,018
		その他の積立金取崩額	
支出の部合計	5,089,891,063	収入の部合計	5,089,891,063

資金収支計算書

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
人件費支出	2,887,420,487	介護保険事業収入	2,873,893,909
事業費支出	484,876,996	老人福祉事業収入	172,681,734
		児童福祉事業収入	5,419,050
事務費支出	385,450,495	保育事業収入	334,577,452
就労支援事業支出	65,480,633	就労支援事業収入	4,514,549
利用者負担軽減額	6,549,857	障害福祉サービス等事業収入	228,113,446
支払利息支出	17,610,419	医療事業収入	44,766,912
その他の支出	11,160,988	その他事業収入	250,010,647
流動資産評価損等による資金	52,629	借入金利息補助金収入	254,152
		経常経費寄付金収入	4,228,000
		受取利息配当金収入	3,220
		その他の収入	52,455,785
事業活動支出計	3,858,602,504	事業活動収入計	3,970,918,856
設備資金借入金元金償還金支出	105,480,000	施設整備等補助金収入	587,969
固定資産取得支出	9,335,700	設備資金借入金収入	
固定資産売却・廃棄支出		固定資産売却収入	
設備整備等支出計	114,815,700	施設整備等収入計	587,969
長期運営資金借入金元金償還支出	107,470,000	長期運営資金借入金収入	100,000,000
積立資産支出		長期貸付金回収収入	
その他の活動による支出	6,613,527	積立資産取崩収入	
		その他の活動による収入	12,777,632
その他の活動支出計	114,083,527	その他の活動収入計	112,777,632
		(当期資金収支差額)	-3,217,274
		前期未支払資金残高	690,354,187
当期末支払資金残高	687,136,913	収入の部合計	4,774,638,644
支出の部合計	4,774,638,644		

令和4年6月26日の評議員会で承認されました。

うづらこども園 ~子どものタベ~ 祭



どんな様子でお祭りするの?

うづらこども園では、毎年夏のお祭り行事があります。子どもたちは、その日に向けて毎朝踊りの練習をし、本番に向けて楽しみながら頑張ってきました。お祭りの当日には、ボウリングやスーパーボールすくい、ボール入れ、輪投げのゲームコーナーに子どもたちが挑戦。スーパーボールすくいでは、大きなアヒルを狙って紙が破れても必死にすくおうと頑張っている姿を先生たちが応援し、活気あふれるお祭りとなりました。

先生からの目線

ゲームコーナーを作っていくにあたり、子どもたちに合わせて難しさを調整することを大切にしました。乳児であれば、簡単にできて楽しめるようにし、幼児は少し難しくすることで子どもたちが達成感を感じられるように考えています。

ボウリングではペットボトルに動物のイラストを貼ることで楽しい見た目になり、「ゾウさんに当てられるかな?」や「ライオンさんに当てられたね!」とコミュニケーションに繋がります。

子どもたちの楽しむ姿を近くで見られるよう、先生も一緒になって楽しみました。



子どもたちの目線

当日参加した子どもたちは、ゲームコーナーに目を輝かせながら足を運んでいました。5歳児の子どもたちが、積極的にゲームコーナーの「お店屋さん」として活躍をしてくれました。

輪投げでは「むずかしい」と声があがっていましたが、手前の列がクリアできたら難しい奥の列へと挑戦していました。成功したら先生や子どもたちから歓声があがり、にぎやかな楽しい時間となりました。



最後に景品をもらった子どもたち。箱の中から景品を引くとキャラクターが描かれたタマゴが!子どもたちは大喜びでみんなと見せ合っていました。そして、ボールすくいでゲットしたボールをもらってピース!

「楽しかった!」「タマゴ、かわいい!」と喜ぶ姿を見ることができました。コロナ禍が続くなかでも楽しい思い出として子どもたちの記憶に残りますように、と願う私たちでした。





きっちん「さくら」配食サービス新企画 タイムスリップの旅



きっちん「さくら」ではお弁当をご自宅に配達するサービスを行なっています。この配食サービスで、2020年から月2回、日本各地の名産おやつを食べて旅行気分を味わって頂く“日本一周お土産の旅”というイベントを行いました。大好評頂いたこの配食イベントも2022年10月で終了します。2022年11月からは新しい配食イベントが始まります!! それが、この見出しにも書かせて頂いている“タイムスリップの旅”です。

過去にタイムスリップし、その時代に食べられるようになった食品を使ったり、海外から輸入され、食べるようになったりしたメニューを提供します。

お弁当と一緒に当時の出来事や献立の説明を新聞記事風に作成したものを一緒に配布するので、一緒に歴史をさかのぼって楽しんでもらえたらと思います。

配食イベントを企画したきっちん「さくら」の想い…

各施設では利用者様と関わることができます。しかし、配食ではなかなか利用者様の顔をみて直接声を聞くということが難しいのが現状です。そこで、イベントを通して思いを伝えることができないかと考え、配食イベントを計画しました。

配食イベントを始めるにあたり、きっちん「さくら」職員から、直接ご利用者様の声を聞きたいと声があがりました。全員のご利用者様に会うことは難しいので、きっちん「さくら」職員からお手紙を書いて、お渡しさせていただこうと思っています。この機会を通して、きっちん「さくら」職員の想いが届けば、と願っています。

直営給食ならではの配食サービスとは…

- ・誕生日には手作りケーキとメッセージカードをお届け
- ・イベントの企画が充実
- ・おかずの種類が豊富



きっちん「さくら」
イメージキャラ

さくらちゃん

記念すべき第1回目は
“縄文時代”です。
きっちん「さくら」のメン
バーとタイムスリップ
しましょう!!

配食サービスのお問合せ

電話番号：(075)645-7173

担当：山形

編集後記

今回は皆様に少しでも関心を持っていただきたく、高齢者の看取りについて取り上げました。また、うづらこども園の夏祭りや子どもの感覚刺激といった児童に関わる人にも興味を持っていただける内容で、さまざまな方に楽しんでいただけるさくらだよりになっていると思います。

広報委員 田嶋